

## 新型インフルエンザ(インフルエンザA (H1N1))に関するQ&A

米政府は新型インフルエンザに関する最近の報告を受け、公衆衛生に関する緊急事態を宣言しました。本書は、新型インフルエンザについての重要事項をまとめたものです。UnitedHealthcare会員およびご家族の感染予防にお役立ていただければ幸いです。詳細は、疾病対策センター(CDC)のウェブサイト記載の情報をご参照いただくか、医療専門家にご連絡いただくことをお勧めします。

- 新型インフルエンザとは？** この度感染の拡大している新型インフルエンザは、A型インフルエンザ(H1N1)ウイルスによって引き起こされた呼吸器感染です。通常はブタに発症する疾病です。
- どのように感染しますか？** 新型インフルエンザは通常ヒトには感染しませんが、伝染性のウイルスであるため、ヒトへの感染も可能です。ウイルスは、咳やくしゃみによりヒトからヒトに感染します。通常、感染期間は発症1日前から発症後7日間です。**注: 豚肉や豚加工食品を介して新型インフルエンザに感染することはありません。**
- 新型インフルエンザにかかるリスクがあるのは誰ですか？** 新型のインフルエンザであるため、この新型インフルエンザウイルスに免疫がある人はいません。そのため誰にでも感染するリスクがあると考えられています。
- どのような症状が発症しますか？** 新型インフルエンザの症状は、季節性インフルエンザと非常に良く似ています。高熱、疲労感、食欲不振、咳などが一般的な症状ですが、鼻水、のどの痛み、嘔吐または下痢の症状の出る人もいます。(情報源: 疾病対策センター(CDC))
- どのような感染予防措置を取ればよいですか？** **ウイルスの蔓延・感染予防には次の措置を取ることができます。**
- 手洗いを徹底しましょう。特に咳やくしゃみをした後など、石鹸で手を頻繁に洗いましょう。アルコール消毒液も効果的です。
  - 病人との接触は避けましょう。
  - 咳やくしゃみをする時にはティッシュ(または肘)で鼻と口を覆いましょう。使用後のティッシュはゴミ箱に捨てましょう。
  - 目、鼻、口は触らないようにしましょう。細菌は目、鼻、口を介して感染します。
- どのような治療法がありますか？** 疾病対策センター(CDC)は、タミフルおよびリレンザと呼ばれる抗ウイルス薬を、この新型インフルエンザウイルスの治療・予防薬として推奨しています。発症後2日以内の服用が最も効果的です。重要: 新型インフルエンザの診断を受けた場合または感染の疑いのある場合でも、18歳未満の者にアスピリンまたはアスピリン含有薬を与えないこと。ライ症候群(小児疾患)を引き起こす可能性があります。症状の緩和には、アセトアミノフェン(タイレノール)などの非ステロイド性薬品を使用することも可能です。
- 万が一発症した場合はどうすればよいですか？** 発症した場合は、自宅に待機し、人との接触を避けて疾病の蔓延を防いでください。
- また次の症状が見られる場合には、医師または看護師に連絡を取り、緊急・救急診療を受けてください。
- 呼吸困難または息切れ
  - 胸部の痛みまたは圧迫感
  - 胃痛
  - めまい
  - 精神錯乱
  - 重度の嘔吐または頻繁な嘔吐
- 子どもの場合、次の症状が見られる場合は、応急手当が必要です。
- 十分に水分を取れず、脱水症状が見られる
  - 発疹を伴う発熱
  - 一旦症状が治まった後、再度発熱し、咳が悪化する
- 次の症状が見られる場合は、緊急医療サービス(911)への連絡が必要です。
- 皮膚が青白くなる
  - 子どもが目を覚まさない
  - 極度のイライラ感。例えば、子どもがぐずり、抱かれるのを嫌がる。

年初に受けたインフルエンザ予防接種で予防できますか？また、仮に今インフルエンザ予防接種を受けた場合、予防できますか？

いいえ。現時点では、新型インフルエンザに対するワクチンはありません。感染地域にお住まいの場合は、ウィルス蔓延予防措置を取ってください。

メキシコへの渡航を予定している場合、治療薬を携帯すべきですか？

疾病対策センター(CDC)および世界保健機関(WHO)は、現時点ではメキシコへの渡航は避けるよう勧告しています。メキシコへの渡航を予定している場合、疾病対策センター(CDC)のウェブサイトにて推奨されている感染予防措置に従ってください。詳細は次のウェブサイトをご参照ください。  
<http://www.cdc.gov/travel/content/SwineFluMexico.aspx>

治療薬はどの段階で服用すべきですか？

抗ウイルス薬は、1歳以上の小児から使用可能です。抗ウイルス薬の服用が必要か否かについては、担当医にご相談ください。疾病対策センター(CDC)の治療に関する推奨事項は以下の通りです。  
**感染が疑われる場合:** 新型インフルエンザの感染が疑われる患者はいずれも治療を受けるよう推奨します。発症後2日以内の場合、5日間治療薬を服用するとよいでしょう。感染が疑われていても、別型インフルエンザの可能性もあるため、タミフルやリレンザに加え、別の薬品を処方される場合もあります。  
**新型インフルエンザの診断を受けた場合:** 発症後2日以内の場合、タミフルまたはリレンザを5日間服用することができます。**妊娠中の場合:** 妊娠中のタミフルおよびリレンザ服用の安全性は実証されていません。治療の有益性が胎芽または胎児への危険性を上回ると思われる時にのみ使用してください。**非感染者への予防的薬物治療:** 効果的な予防治療には、少なくとも7日間治療薬を服用する必要があります。次に該当する場合は、予防治療が推奨されます。

- ・ インフルエンザで合併症を起こすリスクの高い人と接触のある者が家族にいる場合。
- ・ 新型インフルエンザの診断を受けた人またはその疑いのある人と接触のある児童。
- ・ インフルエンザで合併症を起こすリスクの高いメキシコへの渡航者。
- ・ インフルエンザで合併症を起こすリスクの高いメキシコ国境での労働者。
- ・ 新型インフルエンザの診断を受け且つ感染期間中の患者と予防措置なく接触をした医療関係者または公衆衛生関係者。
- ・ 新型インフルエンザ感染地域で働く医療関係者で、感染による問題が懸念される者、高リスクではないがメキシコへ渡航する者、救急隊員、感染が確認された地域の国境検査官や作業員はいずれも予防治療を受けることができます。

インフルエンザの感染により、細菌感染症を併発する場合があります。その場合は抗生物質の服用が必要になるでしょう。一旦症状が改善したものの、再度悪化するような長期または重篤のインフルエンザの場合は、細菌感染の恐れがあります。症状の経過が懸念される場合は医師に確認してください。

新型インフルエンザワクチンはいつ頃開発されるのでしょうか？

ワクチンの開発時期は未定ですが、新ワクチンの開発・試験には何ヶ月もかかることがあります。現在入手可能な季節性インフルエンザのワクチンは、新型インフルエンザウィルスには効果がありません。

新型インフルエンザウィルスの体外における生存時間はどのくらいですか？

ウィルスや細菌の中には、食堂のテーブル、ドアノブや机上で2時間以上生存するものもあると言われています。

フェイス・マスクや呼吸マスクの使用は予防に役立ちますか？

フェイス・マスクや呼吸マスクの使用についての詳細は、次のウェブサイトでご確認ください。  
<http://www.cdc.gov/swineflu/masks.htm>

新型インフルエンザの診断を受けた者、または、感染の疑いのある者を自宅介護する際に注意すべき点がありますか？

新型インフルエンザ感染者の自宅介護については、疾病対策センター(CDC)が先日情報を更新しました。次のウェブサイトでご確認ください。  
[http://www.cdc.gov/swineflu/guidance\\_homecare.htm](http://www.cdc.gov/swineflu/guidance_homecare.htm)

- 考慮すべきこと:
- ・ 感染者がいる場合は、介護者以外に訪問客を自宅に呼ばないようにしましょう。訪問より電話の方が安全です。
  - ・ 可能であれば、在宅介護者は一人にとどめましょう。
  - ・ 妊婦には病人の介護を任せないようにしましょう。妊婦はインフルエンザによる問題を起こすリスクが高く、抵抗力も落ちている可能性があります。
  - ・ 家族に感染者がいる場合は、家族全員が石鹸で手を洗うかアルコール消毒液で手を消毒しましょう。特に病人と接触した後や、病人の部屋または病人の使うトイレに入った後は必ず手洗いしましょう。

- 手洗後はペーパータオルまたは自分専用のタオルで手を拭きましょう。家族一人ずつ違う色のタオルを用意しておくとい良いでしょう。
- 介護者は、介護をしている病人から感染し、発症前に人にうつす可能性もあります。感染初期段階の場合も考えられるため、感染拡大防止のために外出時はマスクを着用しましょう。
- 介護者は、感染予防用の抗ウイルス薬を服用できないか、医師に相談してください。
- 介護者は、自分や家族がインフルエンザの症状を発症していないか確認し、具合が悪くなった場合には24時間電話サービスまたは医師に連絡をしてください。

**私、または、家族がインフルエンザの症状を発症した場合、感染拡大防止には何をすればよいですか？**

インフルエンザの症状を発症した場合は、発症後7日間、または、症状がなくなってから24時間のいずれか長い期間、自宅で待機しましょう。医師の治療を受けたい場合は、診療所に行く前に医師に電話をしてください。重い症状(呼吸困難等)が見られる場合は、直ちに医師の診察を受けてください。止むを得ず外出する場合には、ウイルス感染拡大防止のためフェイス・マスクを着用してください。フェイス・マスクがない場合は、咳やくしゃみをする際にはハンカチで口を覆いましょう。自宅待機をしている場合は、頻繁に手洗いをするか、アルコール消毒ジェルを使用してください。原則として、少なくとも15秒から20秒間手洗いをしてください。家族が6フィート(1.8メートル)以内に近づくことがある場合、病人はフェイス・マスクを着用してください。詳細は次のウェブサイトでご確認ください。  
<http://www.cdc.gov/swineflu/mitigation.htm>

PEW435343-000

**3 頁中 3 頁**

詳細は、以下のウェブサイトでご確認ください。  
[http://www.cdc.gov/swineflu/general\\_info.htm](http://www.cdc.gov/swineflu/general_info.htm)